



第60号 平成30年 6月 1日

発行所/神山復生病院 〒412-0033御殿場市神山109 (Tel)0550-87-0004 (Fax)0550-87-5360
(E-mail) info@fukusei.jp (ホームページ) <http://www.fukusei.jp/>



《 理 念 》

神山復生病院は キリストの愛に基づいて 病める人も健やかな人も 神によって創られた人間として
喜びも苦しみも共にしながら 一人ひとりの命を大切に 希望をもって医療と福祉に献身します

《 基本方針 》

- 1 患者様本位の医療
患者様一人ひとりの生活を重視し、地域のニーズに応えるサービスを提供します
- 2 職員の人材育成
優れた人材を育成するため、研修を充実し、専門・認定資格の取得を支援します
- 3 経営の安定化
病床利用率を高め、病院の経営状態を安定化します
- 4 地域包括ケアシステム構築への貢献
「訪看マリア」と「マリアの家」及び地域の医療・福祉機関との連携を強化します



復生病院ホスピスのその後 — ホスピス、緩和ケア外来と在宅療養 —

診療部長 平田敦子

昨年の「かえでの森」に「復生病院ホスピスの今」と題して、「訪問看護ステーション マリア」を利用したがん患者さんの在宅療養を開始する旨をご案内いたしました。昨年4月から1年間に、23名のがん患者さんが「訪問看護ステーション マリア」を利用されました。往診させていただき最後まで在宅療養された方やホスピスに入院された方。また緩和ケア外来と訪問看護ステーションの両方を利用されたり、がんセンターに主治医がおられた方など本当に様々な形で利用させていただきました。患者様一人ひとりにあった療養場所、療養スタイルをその都度、提供させていただくことができるようになったのではないかと考えています。

ただし、在宅療養される方が増えてはいても、痛みなど症状のコントロールや、家庭の事情で在宅療養が困難であったり、全てのがん患者さんが自宅で最後まで過ごすのはまだまだ難しいのが現実です。ホスピスは一般病院とは違って、症状をコントロールしつつ穏やかに家庭的な雰囲気の中で最後まで過ごせるところです。患者様のお散歩場所である「かえでの森」の緑が輝いている今、復生病院ホスピスの存在が癌の症状緩和、ケアを必要としている患者さんに届くように願っています。



ボランティアの皆様ありがとうございます



事務部長 森田秀一郎

平成30年4月10日にボランティア懇親会を開催しました。この懇親会は、毎年4月にボランティアの皆様の前年度の活動報告を行い、その後、意見交換を行っています。現在、当院のボランティア登録者は約50名です。今回の懇親会では、10年以上ボランティア活動を行っていただいた14名の方に感謝状を授与いたしました。一番長い方は15年間も携わっていただいております。今回改めて、当院は多くのボランティアの方々に支えられていることを実感いたしました。本当にありがとうございます。今後ご協力よろしくお願いたします。



懇談会の様子 ボランティアの皆様と職員



新入職員のための祝福式



看護部長 杉山美貴子

平成30年4月、2人の新人看護師さんが復生病院に入職されました。以前は、新人さんが復生病院に就職されることはありませんでした。しかし、看護学生さんの実習を受け入れるようになり、ここ数年は新卒の看護師さんが入職して下さるようになりました。とてもうれしいことです。そこで、復生病院に入職した記念になるようなことが何か出来ないだろうかと思い、今年度初めて「新入職者のための祝福式」を開催することとなりました。

復生病院の創立記念日でもある5月16日、新卒の看護師さんと昨年度入職された職員さんのうち、17名の方が参加して下さいました。御殿場教会の金子神父様から、聖書のことばについてお話を頂き、法人からは、神父様の祝福を受けた「不思議のメダイ」をプレゼントしていただきました。カトリックの病院に就職したという実感と、復生病院の職員になったという責任を感じられたのではないのでしょうか。参加して下さいました修道会のシスターからは「おめでとう、良かったですね」とお祝いの言葉も頂戴しました。

復生の理念である「キリストの愛に基づき、一人ひとりを大切に」を合言葉に、それぞれの職務を全うできるよう頑張っていきたい、と改めて感じた時間となりました。



司式の金子神父様



新入職員の皆さん



プレゼントされたメダイ



委員会紹介⑪ 医療安全管理委員会

事務部長 森田秀一郎

今回は、「医療安全管理委員会」を紹介いたします。当委員会の活動内容は、毎月行われる「リスクマネジメント委員会」「感染対策委員会」「医療機器安全管理委員会」「薬事委員会」「医療事故対策委員会」の上部委員会として5委員会の毎月の活動状況の確認を行い、また、年2回の医療安全に関する職員研修の実施も担当しています。委員の構成は、先程挙げました委員会の委員長の他、病院長、医療安全管理者、事務部長の6名です。今後も、現場各部門における安全管理への積極的な取り組みを支援していきます。



連載！ 復生病院とシスター達 ①

シスター徳永美智子

復生病院で働いた人々のシリーズを終え、一休みを考えましたが、広報誌「かえでの森」をお読みの皆様と復生病院で働く職員に、病院とシスター達(修道会)の関係についてお話しすることにしました。私たちの会、クリスト・ロア宣教修道女会は、1928年10月にカナダ北東部の小さい町「ガスペ」に創立されました。今年10月28日に創立90周年を迎えます。

日本への派遣は、創立されて間もない5年後の1933年でした。4名の若いカナダ人のシスターたちが、初めて日本の土を踏みました。種子島を筆頭に鹿児島県の川内、埼玉県の南桜井へ。南桜井から田無(現在の西東京市)へ宣教の地を広めていきました。戦前・戦後の困難な時代に戦災で親を亡くした子供たちの施設を南桜井で始めましたが、収容人数の増加等で東京へ引越しをし、養護施設 聖ヨゼフホームを設立しました。西宮に結核療養所。千葉県木更津に英語学院。東京に幼稚園。奄美大島に知的障害児の施設を。その間、日本人の会員も増えて行きました。復生病院は創立129年を迎えましたが、クリスト・ロア修道女会に復生病院を移管されたのは1947年、今から71年前となります。実は1937年に創立者(フレデリカ・ジル)は、当時の院長であった岩下壮一神父を訪ねて復生病院を訪問しています。しかし岩下神父とは会えず、復生病院の土地(どこか不明ですが。)に不思議のメダイを埋めたそうです。この続きは次回をお楽しみに。



不思議のメダイ

不思議のメダイは、1830年にフランスの聖カタリナ・ラブレ修道女に聖母マリアがあらわれ、メダイをつくるように言われた。そして「このメダイを身に着ける人は、大きな恵みを受けるでしょう。信頼する人々に豊かな恵みが与えられる。」と約束されました。メダイの表には聖母マリアの姿。裏にはMの字の上に十字架。Mの下は二つの心臓があり、一つの心臓は茨に囲まれ、一つは剣に刺し貫かれています。



今回のおすすめ



『「FARAO ANEX」ドリンク』

紹介するのは「FARAO ANEX」で、場所は裾野市。246号線沿の石脇付近で左手に見える永田商事ビルの2Fです。

メニューはパスタとカレーが主ですが、紹介したいのはドリンクです。友達5人と行き5人がそれぞれ別の物を注文しました。写真前列 紅茶、アイスミルクティー、後列レモンスカッシュ、アイスカフェオレ、コーヒーフロート。ボリュームたっぷり、脂肪もたっぷり。

(紹介者 ホスピス病棟 吉田浩美)

外来担当表

心療内科、緩和ケア外来は予約制

土曜日の内科の診察は第2週のみ



	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
午前	内科(平田) 心療内科(飛澤)	内科(林)	内科(平田)	内科(林)	内科(江藤) 心療内科(飛澤)	内科(岡部) 第2週のみ 心療内科(飛澤) 皮膚科	休診
午後	休診	休診	休診	緩和ケア外来 (平田)	休診	休診	

□ 特定健診を行っています。ご希望の方は、受付・外来までご相談下さい。

皮膚科外来予定表

第3・5週の診察は

井ノ口早苗先生から白井暁子先生に変更となります



医師	診察日	6/2	7/7	8/4
太田 有史 医師	診察日	6/2	7/7	8/4
新村 真人 医師	診察日	6/9	7/14	8/11は休診
白井 暁子 医師	診察日	6/16 6/30	7/21	8/18
石地 尚興 医師	診察日	6/23	7/28	8/25

都合等により、休診や代診の場合があります。お電話でお問い合わせのうえご来院下さい。

新しい仲間の紹介「宜しくお願いします♪」



高橋 千尋 (ホスピス 看護師)
日勤常勤で働きます。ホスピス病棟で学ばせていただきながら丁寧な看護を心がけ頑張ります。



杉山美智江 (ホスピス 看護師)
美しい草木と穏やかで優しい職員の皆さんに囲まれて働けることをうれしく思っています。



小林 陽香 (療養 看護師)
不慣れなものでご迷惑をお掛けしますが、精一杯頑張りますので宜しくお願いします。



横田 友美 (療養 看護師)
患者様とご家族に寄り添ったケアやサポートができる看護師になれるよう頑張ります。



中村のぶ枝 (薬局 薬剤師)
また、薬局で勤務することになりこちらで一緒に仕事ができることをうれしく思っています。



田代 沢香 (薬局 薬局補助)
御殿場歴5年です。午前中のみ勤務ですが、少しでも早く皆様のお役に立てるように頑張ります。



編集後記

この時期恒例、復生病院敷地内のお茶摘みが無事に終わりました。近々、総合案内にて販売となります。毎年美味しく仕上がっており、好評価を得ておりますのでお楽しみにして下さい。

“平成”の元号は残り1年となりました。新元号は何になるのか、これも楽しみです。

次号もお楽しみに。

